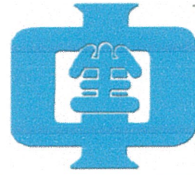


長 坂

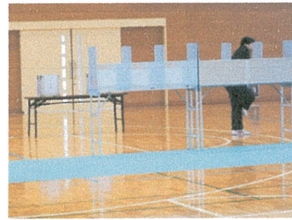


平戸市立生月中学校
学校だより第27号
(令和元年12月)

文責 西澤 庄藏

生徒会役員改選があり、選挙制度についても学びました。

12/04(水)次期生徒会役員を決める立会演説会、投票が行われました。参政権についての興味・関心の喚起も目標の一つに掲げ、平戸市から実際に国政選挙で使用されている投票箱を借りるなど、公職選挙法に近づけたルールを策定して進行了しました。



←写真は翌日の決戦投票の様子です。
(これは今回採用した独自ルールです。)

結果、福川会長以下、新・執行部が決定しました。詳細は専門委員長決定後に改めて伝達する予定です。

県中総文祭が開催され、本校も展示部門に参加しました。

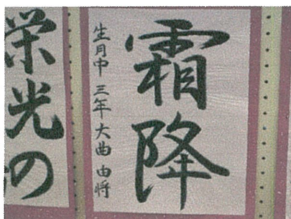


11/29(金)長与町の町民文化ホールにて長崎県中学校総合文化祭が開催され、本校も展示部門に参加しました。この文化祭は、文化活動の振興を目的に、今回で14回目の「文化の秋」の恒例行事です。県下各地域輪番で開催され、平戸市でも平成26年度に開催されました。

ちなみに、写真は、太鼓(西海市立西海中学校)の演奏・演舞の様子です。

場所的に遠隔地であり、本校をはじめ平戸市内各学校は展示部門に参加しました。本校から以下の3名の作品が出展されていました。

- 大曲 由将(3-2)さん 書【半紙】
- 石山 純花(3-1)さん 美術【絵画】
- 藤田 亜耶(2-1)さん 理科【自由研究】



【折々の風景から】 サッカー競技大会の様子から



結果は、準優勝で、惜しくも覇権をとることはできませんでした。

11/30(土)・12/01(日)の2日間、市内のライフカントリー多目的運動場にて平戸市スポーツ推進会新人大会サッカー競技が開催され、本校サッカー部も出場しました。この大会は、新人大会の名のとおり1・2年生チームの大会で、県大会予選も兼ねたものでした。

大粒の雨が降る中でも、泥んこになることもなく、試合は予定どおり進行了しました。芝生で整えられたピッチで、我々世代の頃には考えられないぐらいの手厚い支援体制です。振り返れば、応援に駆けつけたどの会場も芝生の行き届いた環境でした。雨でも予定どおり進行できるピッチ状態から、このことは決して「当たり前」ではなく、多くの人たちの「手と心」が加わって万全を尽くされていることに、大いなる感謝の念を抱いたひとときでした。